

‘元氣るんるん’は湯田小学校のほけんだよりです。

2021年(令和3年)2月1日
福山市立湯田小学校

元氣るんるん 2月

2月は「如月」ともいわれ「衣更着」とも書かれるそうです。

‘きさらぎ’の語源説は多数あって、代表的なのは、「衣更着」という漢字からもわかるように‘寒さのために衣を重ねる’という意味からきているものだそうです。他に、陽気が一層すすむ季節なので「気更来」というものもあれば、‘草木が新たに生え変わる月’という意味を持つ「木更月」という言葉が縮まり、最後の「き」がにごったとする説もあるそうです。

いってみれば、2月は、春にむかっただの助走の季節です。そして、みなさんが、新しい学校新しい学年にむかって助走するときでもありません。新型コロナウイルス感染症の防止対策をしっかりやって、どうか元氣るんるんに駆け抜けてくださいね。



立春の前日が節分。今年の節分は2月2日です。節分が2日になるのは124年ぶりだそうです。いつもより1日早いので間違えないでね。

2月の保健目標 <寒さに負けない体をつくろう!>

保健室物語

…ある日の保健室。
Aちゃんがやって来て、
「けがをしたのでみてください。」
と言うので、みていると、ひざをすりむいている。
「どうしてけがしたの？」
「ころんで…」
「けがしたのはひざだけ？他は大丈夫？」
「手はけがしてないの？」
と聞いたら、Aちゃんが手を確認したので

すが、指にばんそうこうがはってあって、そのばんそうこうには、‘はやくなおるといいね’という文字と‘にっこりマーク’が書かれていたのです。
「これ、誰が書いてくれたの？」
「お母さん。」
お母さん、お見事です！（拍手）ははあ～参りましたあ。これぞ最強のばんそうこう！
やっぱり、お母さんにはかないませんねえ。
ス・テ・キ過ぎますう。

新型コロナウイルスの家庭内感染が増えています！

～家庭内での感染予防対策「8つのポイント」～

◆新型コロナウイルスの家庭内感染が多い理由

家庭内での感染予防が難しい最大の理由は、このウイルスが無症状の時期(症状の出るおよそ2日前)から、ヒトへと感染するからです。無症状の間は、自分が感染していることに気づけないため、マスクをせずに近距離で会話をすることで、同居者に飛沫を浴びせたり、ドアノブや蛇口など共有部分からも次々と感染させてしまいます。

◆感染が疑われる人がいる場合、家庭内での感染を防ぐ8つのポイント

- ① 部屋を分ける
食事や寝るときも別室が望ましいですが、部屋を分けられない場合は、2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをおすすめします。トイレ、お風呂など共用スペースの利用は最小限にしましょう。
- ② 感染者のお世話は限られた人で
心臓、肺、腎臓に持病のある人、糖尿病の人、免疫の低下している人、妊婦の人などが感染者のお世話をするのは避けてください。
- ③ マスク着用
使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。
マスクを外す際にはゴムやひもをつまんで外しましょう。マスクを外した後は、必ずせっけんで手を洗うか、アルコールで消毒しましょう。
- ④ こまめに手洗い
せっけんで手を洗ったりアルコールで消毒しましょう。洗っていない手で、目・鼻・口などを触らないようにしましょう。
- ⑤ 換気
定期的に換気してください。共用スペースや他の部屋も換気しましょう。
- ⑥ 共用部分の消毒
ドアノブ、蛇口、電気のスイッチ、テーブル、トイレなど共用部分は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。タオルは、共用しないよう注意しましょう。
- ⑦ 汚れたシーツ類衣服は洗濯
体液で汚れたシーツ類や衣服を取り扱う際は、手袋とマスクを着け、家庭用洗剤で洗って、完全に乾かしましょう。
- ⑧ ゴミは密封
鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れて、室外に出すときは密封して捨てましょう。その後は直ちに手洗い！

